



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月10日

上場会社名 株式会社大気社 上場取引所 東
 コード番号 1979 URL <http://www.taikisha.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上山 悟
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 加藤 考二 (TEL) 03-5338-5052
 管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	38,098	△7.2	1,007	△35.6	1,265	△29.6	791	△19.3
28年3月期第1四半期	41,064	4.9	1,563	100.4	1,797	88.2	980	46.5

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 △2,349百万円(—%) 28年3月期第1四半期 1,786百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	22.91	—
28年3月期第1四半期	28.08	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	166,898	91,829	52.5
28年3月期	189,566	95,921	48.0

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 87,568百万円 28年3月期 91,024百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	25.00	—	42.00	67.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	25.00	—	45.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	83,400	△9.4	3,500	△13.6	3,900	△14.1	2,200	△15.5	63.46
通期	194,000	△8.7	11,100	△12.8	11,800	△4.4	6,900	△2.6	199.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 ー社(社名)ー 、除外 ー社(社名)ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期1Q	36,782,009株	28年3月期	36,782,009株
29年3月期1Q	2,219,139株	28年3月期	2,219,061株
29年3月期1Q	34,562,918株	28年3月期1Q	34,903,486株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. 補足情報	10
(1) 四半期受注工事高、完成工事高及び繰越工事高の状況(連結)	10
(2) 四半期受注工事高、完成工事高及び繰越工事高の状況(個別)	11
(3) 地域に関する情報	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米国では個人消費を中心に堅調に推移し、欧州でも緩やかな回復基調が続きました。アジアでは、中国の減速基調が続くなど、設備投資は総じて足踏み傾向が見られました。日本経済は、円高の進行に伴い企業業績の改善が鈍化したものの、企業の設備投資は緩やかな増加基調となり、個人消費も雇用・所得環境の改善を背景に底堅く推移するなど、全体として緩やかな景気回復が進みました。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、当第1四半期連結累計期間における受注工事高は、国内では増加したものの、中国やタイなどの海外で減少したことにより、450億48百万円(前年同期比28.4%減少)となり、うち海外の受注工事高は、152億96百万円(前年同期比58.2%減少)となりました。

完成工事高は、国内や北米などにおいて工事量が増加したものの、タイなどで減少したことにより、380億98百万円(前年同期比7.2%減少)となり、うち海外の完成工事高は、186億86百万円(前年同期比24.1%減少)となりました。

利益面につきましては、完成工事高が前年同期比で29億66百万円減少したことなどにより、営業利益は10億7百万円(前年同期比5億56百万円減少)、経常利益は12億65百万円(前年同期比5億32百万円減少)、親会社株主に帰属する四半期純利益は7億91百万円(前年同期比1億89百万円減少)となりました。

セグメントごとの業績(セグメント間の内部取引高を含む)は次のとおりであります。

環境システム事業

受注工事高は、ビル空調分野において受注を伸ばしたものの、タイなどで前年同期を下回り、減少しました。完成工事高は、国内の産業空調分野において工事量が増えたものの、タイなどで前年同期を下回り、減少しました。

この結果、受注工事高は、319億15百万円(前年同期比9.1%減少)となりました。このうちビル空調分野は、133億55百万円(前年同期比33.9%増加)、産業空調分野は、185億59百万円(前年同期比26.1%減少)となりました。完成工事高は、249億79百万円(前年同期比7.1%減少)となりました。このうちビル空調分野は、71億32百万円(前年同期比1.0%減少)、産業空調分野は178億47百万円(前年同期比9.3%減少)となりました。セグメント利益(経常利益)につきましては11億82百万円(前年同期比1億19百万円減少)となりました。

塗装システム事業

受注工事高は、前年同期に中国において自動車メーカーの大型設備投資があったことによる反動減などにより、減少しました。完成工事高は、北米や中国などにおいて工事量が増えたものの、タイなどで前年同期を下回り、減少しました。

この結果、受注工事高は、131億33百万円(前年同期比52.9%減少)となり、完成工事高は、131億29百万円(前年同期比7.4%減少)となりました。セグメント損失(経常損失)につきましては53百万円(前年同期は2億88百万円のセグメント利益)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の流動資産は前連結会計年度末に比べ13.4%減少し、1,287億38百万円となりました。これは未成工事支出金が8億73百万円増加し、現金預金が122億8百万円、受取手形・完成工事未収入金等が101億64百万円それぞれ減少したことなどによります。

当第1四半期連結会計期間末の固定資産は前連結会計年度末に比べ6.6%減少し、381億59百万円となりました。これは投資有価証券が20億86百万円、有形固定資産が3億49百万円それぞれ減少したことなどによります。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の資産合計は前連結会計年度末に比べ12.0%減少し、1,668億98百万円となりました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の流動負債は前連結会計年度末に比べ20.0%減少し、667億65百万円となりました。これは支払手形・工事未払金等が102億28百万円、未成工事受入金が30億88百万円それぞれ減少したことなどによります。

当第1四半期連結会計期間末の固定負債は前連結会計年度末に比べ18.2%減少し、83億3百万円となりました。これはその他のうち繰延税金負債が7億59百万円減少したことなどによります。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の負債合計は前連結会計年度末に比べ19.8%減少し、750億69百万円となりました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は前連結会計年度末に比べ4.3%減少し、918億29百万円となりました。これは為替換算調整勘定が13億76百万円、その他有価証券評価差額金が13億61百万円それぞれ減少したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年5月16日に発表した通期及び第2四半期累計期間の業績予想について変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日。以下「回収可能性適用指針」という。)を当第1四半期連結会計期間から適用し、繰延税金資産の回収可能性に関する会計処理の方法の一部を見直しております。

回収可能性適用指針の適用については、回収可能性適用指針第49項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点において回収可能性適用指針第49項(3)①から③に該当する定めを適用した場合の繰延税金資産の額と、前連結会計年度末の繰延税金資産の額との差額を、当第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金及び非支配株主持分に加算しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首において、繰延税金資産(投資その他の資産)が12百万円、利益剰余金が11百万円、非支配株主持分が0百万円それぞれ増加しております。

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	44,001	31,793
受取手形・完成工事未収入金等	92,718	82,554
有価証券	13	11
未成工事支出金	1,907	2,780
材料貯蔵品	283	308
その他	10,199	11,708
貸倒引当金	△433	△418
流動資産合計	148,690	128,738
固定資産		
有形固定資産	7,750	7,401
無形固定資産		
のれん	3,024	2,857
その他	1,512	1,647
無形固定資産合計	4,536	4,505
投資その他の資産		
投資有価証券	22,469	20,383
退職給付に係る資産	3,203	3,072
その他	2,948	2,827
貸倒引当金	△32	△30
投資その他の資産合計	28,589	26,253
固定資産合計	40,876	38,159
資産合計	189,566	166,898
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	49,214	38,986
短期借入金	5,261	4,910
未払法人税等	2,045	440
未成工事受入金	15,905	12,817
賞与引当金	—	98
完成工事補償引当金	1,346	1,257
工事損失引当金	190	83
役員賞与引当金	129	—
厚生年金基金解散損失引当金	247	247
その他	9,154	7,924
流動負債合計	83,493	66,765
固定負債		
長期借入金	1,383	1,227
役員退職慰労引当金	106	39
退職給付に係る負債	1,646	1,551
その他	7,015	5,485
固定負債合計	10,152	8,303
負債合計	93,645	75,069

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,455	6,455
資本剰余金	7,344	7,343
利益剰余金	73,943	73,295
自己株式	△5,127	△5,127
株主資本合計	82,615	81,966
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,908	6,547
繰延ヘッジ損益	7	98
為替換算調整勘定	1,528	152
退職給付に係る調整累計額	△1,036	△1,196
その他の包括利益累計額合計	8,409	5,602
非支配株主持分	4,896	4,260
純資産合計	95,921	91,829
負債純資産合計	189,566	166,898

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
完成工事高	41,064	38,098
完成工事原価	34,931	32,682
完成工事総利益	6,133	5,415
販売費及び一般管理費	4,570	4,408
営業利益	1,563	1,007
営業外収益		
受取利息	125	128
受取配当金	147	173
不動産賃貸料	22	25
為替差益	29	—
貸倒引当金戻入額	—	1
その他	45	76
営業外収益合計	370	405
営業外費用		
支払利息	37	31
不動産賃貸費用	4	4
為替差損	—	43
貸倒引当金繰入額	0	—
持分法による投資損失	42	43
その他	50	24
営業外費用合計	136	147
経常利益	1,797	1,265
特別利益		
固定資産処分益	1	0
投資有価証券売却益	22	5
独占禁止法関連損失引当金戻入額	87	—
特別利益合計	111	6
特別損失		
固定資産処分損	0	0
投資有価証券売却損	0	—
投資有価証券評価損	0	152
厚生年金基金解散損失引当金繰入額	23	—
特別損失合計	24	152
税金等調整前四半期純利益	1,883	1,118
法人税、住民税及び事業税	374	359
法人税等調整額	363	46
法人税等合計	737	406
四半期純利益	1,145	712
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	165	△79
親会社株主に帰属する四半期純利益	980	791

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益	1,145	712
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	952	△1,361
繰延ヘッジ損益	△25	90
為替換算調整勘定	△563	△1,595
退職給付に係る調整額	277	△158
持分法適用会社に対する持分相当額	0	△36
その他の包括利益合計	640	△3,061
四半期包括利益	1,786	△2,349
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,744	△2,015
非支配株主に係る四半期包括利益	41	△334

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (百万円) (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円) (注2)
	環境システム 事業 (百万円)	塗装システム 事業 (百万円)	合計 (百万円)		
売上高					
外部顧客への売上高	26,891	14,173	41,064	—	41,064
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	26,891	14,173	41,064	—	41,064
セグメント利益	1,301	288	1,590	206	1,797

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額206百万円は、各報告セグメントに配分していない全社損益(全社収益と全社費用の純額)202百万円及びその他の調整額3百万円が含まれております。全社損益は、主に報告セグメントに帰属しない受取配当金等であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (百万円) (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円) (注2)
	環境システム 事業 (百万円)	塗装システム 事業 (百万円)	合計 (百万円)		
売上高					
外部顧客への売上高	24,976	13,121	38,098	—	38,098
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3	7	10	△10	—
計	24,979	13,129	38,108	△10	38,098
セグメント利益又は損失(△)	1,182	△53	1,129	135	1,265

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

セグメント利益又は損失(△)の調整額135百万円は、各報告セグメントに配分していない全社損益(全社収益と全社費用の純額)138百万円及びその他の調整額△2百万円が含まれております。全社損益は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費、受取配当金等であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3 報告セグメントの変更等に関する事項

会計方針の変更に記載のとおり、法人税法の改正に伴い、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更したため、事業セグメントの減価償却の方法を同様に変更しております。

なお、当第1四半期連結累計期間のセグメント利益に与える影響は軽微であります。

4. 補足情報

(1) 四半期受注工事高、完成工事高及び繰越工事高の状況(連結)

区分	前第1四半期 連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)		当第1四半期 連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)		増減		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	率 (%)	
受注工事高							
環境システム事業							
ビル空調	9,972	15.8	13,355	29.6	3,383	33.9	
産業空調	25,120	39.9	18,559	41.2	△6,561	△26.1	
小計	35,092	55.7	31,915	70.8	△3,177	△9.1	
(うち海外)	(11,039)	(17.5)	(4,957)	(11.0)	(△6,082)	(△55.1)	
塗装システム事業	27,855	44.3	13,133	29.2	△14,722	△52.9	
(うち海外)	(25,532)	(40.6)	(10,339)	(23.0)	(△15,193)	(△59.5)	
合計	62,948	100.0	45,048	100.0	△17,900	△28.4	
(うち海外)	(36,572)	(58.1)	(15,296)	(34.0)	(△21,276)	(△58.2)	
完成工事高							
環境システム事業							
ビル空調	7,203	17.5	7,132	18.7	△71	△1.0	
産業空調	19,687	48.0	17,844	46.9	△1,843	△9.4	
小計	26,891	65.5	24,976	65.6	△1,915	△7.1	
(注)2,3	(12,207)	(29.7)	(8,263)	(21.7)	(△3,944)	(△32.3)	
(うち海外)							
塗装システム事業	(注)2,3	14,173	34.5	13,121	34.4	△1,052	△7.4
(うち海外)		(12,409)	(30.2)	(10,423)	(27.3)	(△1,986)	(△16.0)
合計		41,064	100.0	38,098	100.0	△2,966	△7.2
(うち海外)		(24,617)	(59.9)	(18,686)	(49.0)	(△5,931)	(△24.1)
繰越工事高							
環境システム事業							
ビル空調	52,249	29.7	55,813	34.2	3,564	6.8	
産業空調	50,054	28.4	40,903	25.1	△9,151	△18.3	
小計	102,303	58.1	96,717	59.3	△5,586	△5.5	
(うち海外)	(30,898)	(17.5)	(17,848)	(10.9)	(△13,050)	(△42.2)	
塗装システム事業		73,715	41.9	66,494	40.7	△7,221	△9.8
(うち海外)		(66,175)	(37.6)	(59,213)	(36.3)	(△6,962)	(△10.5)
合計		176,019	100.0	163,211	100.0	△12,808	△7.3
(うち海外)		(97,074)	(55.1)	(77,061)	(47.2)	(△20,013)	(△20.6)

(注) 1 受注工事高、完成工事高及び繰越工事高は、外部顧客に対する取引金額となっております。

2 前第1四半期連結累計期間の環境システム事業の完成工事高とセグメント情報における環境システム事業の売上高、及び塗装システム事業の完成工事高とセグメント情報における塗装システム事業の売上高との差異はありません。

3 当第1四半期連結累計期間の環境システム事業の完成工事高24,976百万円とセグメント情報における環境システム事業の売上高24,979百万円との差異3百万円、及び塗装システム事業の完成工事高13,121百万円とセグメント情報における塗装システム事業の売上高13,129百万円との差異7百万円は、セグメント間の内部売上高であります。

(2) 四半期受注工事高、完成工事高及び繰越工事高の状況(個別)

区分	前第1四半期 累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)		当第1四半期 累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)		増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	率 (%)
受注工事高						
環境システム事業						
ビル空調	9,394	25.3	12,830	42.3	3,436	36.6
産業空調	14,195	38.2	13,682	45.2	△513	△3.6
小計	23,589	63.5	26,513	87.5	2,924	12.4
(うち海外)	(149)	(0.4)	(96)	(0.3)	(△53)	(△35.6)
塗装システム事業	13,532	36.5	3,786	12.5	△9,746	△72.0
(うち海外)	(11,679)	(31.5)	(1,593)	(5.3)	(△10,086)	(△86.4)
合計	37,121	100.0	30,299	100.0	△6,822	△18.4
(うち海外)	(11,828)	(31.9)	(1,689)	(5.6)	(△10,139)	(△85.7)
完成工事高						
環境システム事業						
ビル空調	6,867	38.1	6,767	33.4	△100	△1.5
産業空調	7,549	41.8	9,623	47.4	2,074	27.5
小計	14,417	79.9	16,391	80.8	1,974	13.7
(うち海外)	(92)	(0.5)	(72)	(0.4)	(△20)	(△21.7)
塗装システム事業	3,623	20.1	3,901	19.2	278	7.7
(うち海外)	(2,240)	(12.4)	(1,610)	(7.9)	(△630)	(△28.1)
合計	18,041	100.0	20,292	100.0	2,251	12.5
(うち海外)	(2,332)	(12.9)	(1,682)	(8.3)	(△650)	(△27.9)
繰越工事高						
環境システム事業						
ビル空調	51,679	55.0	55,406	61.9	3,727	7.2
産業空調	19,218	20.4	23,078	25.8	3,860	20.1
小計	70,897	75.4	78,485	87.7	7,588	10.7
(うち海外)	(78)	(0.1)	(46)	(0.0)	(△32)	(△41.0)
塗装システム事業	23,161	24.6	11,022	12.3	△12,139	△52.4
(うち海外)	(16,068)	(17.1)	(4,462)	(5.0)	(△11,606)	(△72.2)
合計	94,059	100.0	89,507	100.0	△4,552	△4.8
(うち海外)	(16,147)	(17.2)	(4,509)	(5.0)	(△11,638)	(△72.1)

(3) 地域に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

売上高

日本 (百万円)	北米 (百万円)	東南アジア		東アジア		インド (百万円)
		タイ (百万円)	その他の 東南アジア (百万円)	中国 (百万円)	その他の 東アジア (百万円)	
16,447	1,875	9,882	5,479	2,168	168	1,318

その他 (百万円)	合計 (百万円)
3,725	41,064

当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

売上高

日本 (百万円)	北米 (百万円)	東南アジア		東アジア		インド (百万円)
		タイ (百万円)	その他の 東南アジア (百万円)	中国 (百万円)	その他の 東アジア (百万円)	
19,411	3,421	4,753	4,182	2,827	152	1,640

その他 (百万円)	合計 (百万円)
1,708	38,098